

社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごと
ご相談はご遠慮なくどうぞ
☎町内35-1270

荅北町民生委員児童委員協議会通信 先進地視察研修

荅北町民生委員児童委員協議会では10月24日(木)に、荒尾市にある社会福祉法人慈愛園(児童養護施設シオン園)で先進地視察研修を行い、民生委員児童委員16名、役場福祉保健課2名、社協4名の計22名の参加がありました。

視察研修では、児童養護施設シオン園のこれまでの歩み、業務内容や一部施設内の見学をさせていただきました。今回の研修で学んだことを、定例会などで協議、検討をしながら少しずつ荅北町の活動に取り入れ、より良い活動ができるよう頑張っていきます。



今回の研修に参加した皆さん(シオン園前)

地域福祉権利擁護事業 社協が日常生活のお手伝い

認知症・知的障がい・精神障がいなどがあるために判断能力が不十分であり、日常生活に不安がある人など地域福祉権利擁護事業を利用してみませんか。

▼日常生活での不安(例)

- ▽ホームヘルパーやデイサービスなど、福祉サービスを利用したいが、相談する人がいない。
- ▽年金や生活保護費などをすぐに使い切ってしまう。また、そのために公共料金や家賃を支払えなくなってしまう。
- ▽介護保険や年金などの通知やその他の郵便物が来

ても、内容がよくわからない。また、手続きがわからない。

▽物忘れなどで通帳などの大切なものをどこにしまったか、わからなくなってしまう。また、再発行を何度も繰り返している。自分で保管しておくのが心配である。

▽訪問販売の被害に何度もあっており、断りきれない。その支払いにも困っている。

▼お手伝いの内容

生活支援員が自宅を訪問して相談に応じ、次の4点について援助を行います。

- ①福祉サービスを利用したり、やめたりすること
- ②日常的な金銭管理(金融機関での手続き、お金のお届けなど)
- ③大切な書類などのお預かり
- ④定期的な訪問による生活状況の把握

※援助内容は本人との「契約」により、社会福祉協議会が責任をもって手続きや支払いを代行します。

▼利用料 1回1時間あたり900円
(以後、30分超過する毎に450円加算)
※非課税世帯は無料です。

荅北町シルバー人材センター通信 皆様の力を地域貢献へ!

荅北町シルバー人材センターでは様々な作業を行っていただく会員を募集します。

▼作業内容

- ▽植木の剪定
- ▽除草作業(機械、手作業)
- ▽軽作業(家の片付け・部屋掃除・農作業など)

▼応募資格

荅北町内に居住している人でおおむね60歳以上。健康で自分の労働能力を活用し、生きがいの充実や社会参加を希望する人。

▼お申し込み方法

入会を希望する人は、荅北町シルバー人材センター会員申込書に必要事項を記入し、荅北町社会福祉協議会(荅北町新ふれあい館内)へお申し込みください。※会員申込書は、荅北町社会福祉協議会に用意してあります。

▼その他

会員には作業内容や時間に応じた賃金(配分金)が支払われます。なお、会員は登録費用(年会費)1,000円が必要です。

☎荅北町社会福祉協議会



荅北町志岐(明神山区)にて、小川家の6人姉弟(姉2人・兄2人、妹1人)の三男として生まれる。

昭和11年頃自宅近くにでんぷん工場ができた影響で水の汚染があって、ほとんどの家が工場からの補償で井戸を作り替えてもらっていた。その中で小川家は幸いにも影響が少なく、助かった幼少期の記憶がある。

また、おとなしい性格であったが、学校から家に帰ると松葉かきをしたり蚕を育てるための餌である桑の葉取りの手伝いをしていた。桑の葉は1年ごとに植替えをして、新芽を出すのが大変であった。

志岐小学校に通っていて、勉強が好きで4年生から受験勉強を始め、6年時に合格をして県立天草中等学校へと進学をする。その後は、学校の先生を目指して勉強に励んでいた。

そして、昭和33年に知人の紹介で、のちに妻となるスナエさんと知り合い結婚。(1人息子に恵まれる。)当時、結婚式の送迎は馬車であり、文平さんとスナエさんの式の際も同様に馬車で送迎であった。

それから、終戦後の混乱期の影響等もあり、先生を目指す勉強を断念し荅北で自営の設計事務所を構えた。忙しい中にも家族に恵まれた日々を過ごし、70代前半まで事務所を経営した。

現在、文平さんにとって1番の楽しみは俳句であり、新聞や雑誌掲載常連の腕前だ。「始めた頃はほとんどダメだったが、今は本当に楽しいです」と話された文平さん。並ぶ俳句作品の数々が、文平さんと共により一層輝いていた。



文平さんの俳句作品

荅北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる『たっしゃかもん』をご紹介します。

輝いています! たっしゃかもん

No.223

並ぶ俳句作品の数々
私の一番の楽しみです!

おがわ ぶん べい 小川 文平さん

(昭和6年7月1日生まれ) 満88歳 浜之町区在住

問 好きな食べものは?

あんまりなかばってん、ただ、生魚をあまり食べない以外は何でもよく食べます。

問 私の趣味

よんにゅあるばってん、1番は俳句で、次にグラウンドゴルフです。前は散歩も好きだったけど、今はあまりしないです。

問 私の健康法

やっぱりグラウンドゴルフですね。月に13日ほどして、試合で本渡まで行ったりもします。それと、するようになってから姿勢が良くなったと言われます。

問 思い出

戦争があったのでいい思い出はなかけど、昭和18年頃に通った中等学校だけは楽しかったです。主に、天草各地域から生徒が集まっていて同じ釜の飯を食べた仲間の存在が嬉しかったです。

問 若い世代へ伝えたいこと

原子爆弾など戦争を見て経験しているので、戦争だけはダメです。そういう経験だけはしてほしくないです。そうして昔は、食べ物や衣類も今と全く違うことを知ってほしいです。

問 町へのメッセージ

1つだけ要望がありまして、町の施設があって経費・維持費はかかると思うが入館料等を今よりも安くしてほしいです。それ以外は、恵まれていて本当に良い町だと思います。



グラウンドゴルフでの1枚